

網走市こども計画策定支援業務 公募型プロポーザル評価要領

1 目的

本要領は、網走市こども計画策定支援業務委託の受託候補者を公募型プロポーザルで選定するにあたり、網走市こども計画策定支援業務委託公募型プロポーザル実施要領に定めるもののほか、その評価方法及び基準を示すものである。

2 評価方法

- (1) 網走市こども計画策定支援業務プロポーザル選定委員会(以下「選定委員会」という。)は、本要領に基づきプロポーザルの参加事業者(以下「参加者」という。)の企画提案内容についての評価及び審査を行う。
- (2) 選定委員会は、参加者から提出のあった事業者概要、企画提案書の内容、プレゼンテーション及びヒアリング審査を経て、本要領に記す評価点に基づき採点を行い、最も評価点の高い者を最優秀提案者(契約候補者)として選定する。
なお、最高点の者が複数いた場合は、提示した金額の最も安価な者を契約候補者として選定する。ただし、各選定委員の評価点の合計得点が満点の6割を超えない場合は、契約候補者として選定しない。このとき、審査対象者が1者の場合でも、合計得点が満点の6割を超える場合は契約候補者として選定する。

3 評価基準

別紙のとおり

(別紙)

網走市子ども計画策定支援業務委託 プロポーザル評価基準

評価項目		評価基準	配点
企画提案内容	業務の目的、業務内容の理解	子ども基本法のほか関係法令や社会的背景等を理解するとともに、国や県の動向等を踏まえた提案となっているか。	20点
		網走市子ども・子育て支援事業計画(第3期)の進捗状況等から分析した、本市における子ども・子育て支援施策の特徴や課題等を適切に反映した提案となっているか。	
	ニーズ調査等に関する提案	本市における子ども・子育て支援施策の特徴や課題等を的確に捉えるとともに、回答率の向上などが見込まれるWeb調査の方法や調査項目等となっているか。	20点
		子どもや若者の意見聴取を適切に実施できる場を設ける提案となっているか。	
	計画策定に向けた分析等に関する提案	ニーズ調査などの実施結果を詳細に分析し、その結果を適切に事業計画に反映できる提案となっているか。	10点
中・長期的なニーズの推計や目標値の設定を行うための考え方について、本市の特徴や課題、国や北海道の動向等を踏まえた提案となっているか。			
業務全体に対する提案	実施要領や仕様書には記されていない、本市において有用な事業者独自の提案があるか。 網走市子ども・子育て支援事業計画や次世代育成支援行動計画、子どもの貧困対策計画、子ども・若者計画を内包する考え方について、具体的な提案があるか。	10点	
業務実施体制	作業工程	計画策定に向けたスケジュールや作業工程が具体的に設定され、実現性・妥当性のある提案となっているか。	10点
	業務実施体制	計画策定を迅速・的確に遂行するために必要な人材、人数の確保が認められるか。	5点
	会議等の開催支援体制	子ども・子育て会議における資料作成その他必要な助言、会議の運営支援等が期待できるか。	5点
業務実績	これまでの実績や所有データ等から、本業務を適切に遂行するための専門的な知識や技術、手法や情報を有していると認められるか。	10点	
価格点	(参加者中の最低見積価格÷当該参加者の見積価格) ×配点(小数点以下切捨て)	10点	
合 計			100点

【選定委員による各段階の評価】

審査項目(「価格点」を除く)の配点は5段階評価とし、各段階の配点は次のとおりとする。

段 階		A	B	C	D	E
提案の評価		非常に優れた提案	優れた提案	標準な提案	やや低い提案	低い提案
配点	20点満点の項目	20点	16点	12点	8点	4点
	10点満点の項目	10点	8点	6点	4点	2点
	5点満点の項目	5点	4点	3点	2点	1点